

広
報

大洲

No.48

— おおず —

きらめき創造 大洲市
—みとめあい ささえあう 肱川流域都市—



合併記念日の1月11日(日)、新しい図書館がオープンします。
当日は、午後1時からご利用いただけます。(4～5ページに記事掲載)

1
2009

平成21年1月号

- ☆新年のごあいさつ P2～3
- ☆新図書館のご紹介 P4～5
- ☆大洲市長選挙 P6
- ☆表彰関係 P10～11
- ☆公共交通 P14～15
- ☆財政状況のお知らせ P20～21

発行／大洲市役所 編集／総務課
〒795-8601 大洲市大洲690-1 ☎ 24-2111
大洲市公式ホームページ <http://www.city.ozu.ehime.jp>

 SOYINK
広報おおずは、環境に配慮し、再生紙及び大豆インキを使用しています。

ごあいさつ



大洲市長
大森隆雄

新年あけましておめでとうございませう。市民の皆様には、輝かしい希望に満ち溢れた新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

さて、新しい大洲市が誕生しまして、この1月で丸4年を迎えます。

この間、危機的状況にある財政問題に対処するため、行財政改革に鋭意取り組んでまいりましたが、一方で、市民の皆様にはご負担とご辛抱をおかけすることになり、大変心苦しく思っております。しかしながら、現在の財政状況と本市の将来像を照らし合わせますとき、避けては通れない喫緊の課題であり、もうしばらくの間は、温かいご理解とご協力をお願いいたします。

昨年は、公債費負担適正化計画に基づき、選択と集中を図ることによって市債（借金）の減少に一定の効果をもたらした。目標となる数値に向かって順調に歩を進めることができました。また、一昨年から2年連続して大洲市が映画のスクリーンを彩るとともに、お殿様公園の開園、長浜への化粧品工場の進出など明るい話題も多々ありました。

さて、迎えた平成21年は、市民の皆様の長年の夢であります新図書館のオープン、循環バスの運行開始を皮切りに、地産地消施設の整備、さらには、映画「女の子ものがたり」の公開によって再び大洲市が全国発信される等々、これまで手を施してまいりました諸施策が形となって表れ、「魅力ある街」への大きな波及効果を生み出すことを期待しております。

本年は私にとりましても市長として任期という区切りの年となりますが、今一度、初心を思い起こし、今後も市民の皆様の声をお聞きしながら、これまで以上に汗を流し、愛するふるさととの再生に向けて取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続き市政に対しまして力強いご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

市民の皆様におかれましても、本年が幸多い年になりますよう心からお祈りいたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

新年の



大洲市議会議長

岡

孝志

あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、希望に満ちた新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。新しい年が皆様にとって、また大洲市にとって明るくすばらしい一年でありますようお願い申し上げます。

ふり返りますと昨年は、お殿様公園の開園をはじめ肱北浄化センターの供用開始、山鳥坂ダム建設に伴う工事用道路の付け替え工事着工など念願であった事業がその姿を現し、各事業が着々と順調に進展している印象を受ける一年でございました。

大洲市は今年、合併後5年目という節目の年を迎えますが、一つのまちとしての基礎固めを終え、これから新たなステージへと本格的に進む時期に来ているように思います。

今年も年頭から循環バスの運行開始や新図書館のオープンなど明るい話題で幕を開け、それらを核とした新しいまちづくりがいよいよ始まるものと期待をしているところでございます。市議会といたしましては、現在計画されている各種事業の早期完成と地域活性化の施策推進のために行政と一体となって全力を尽くす所存でありますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに市民の皆様のご多幸、ご健勝を心から祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。

新図書館2009年1月11日(日)午後1時からオープン



▲新図書館の外観



▲かわいいモニュメント（なかよしの木）がお迎えます

大洲市が合併した記念すべき日の1月11日(日)、東若宮に新しい図書館がオープンします。

生涯学習の拠点を目指す新図書館は、16万5千冊の図書を収容でき、一般図書コーナー、児童図書コーナー、新聞・雑誌コーナーをはじめ、インターネットコーナーやAV（視聴覚）コーナー、また、講演会や展示会などを行えるコミュニティホールを備えているほか、これまで肱南公民館内にあった大洲市視聴覚センターを移転併設しました。

さらに、県内初となるICタグを採用した図書館情報システムを導入し、自動貸出返却機を使って利用者自身で貸し出しや返却の処理ができるとともに、長浜・肱川・河辺分館や家庭のパソコンから図書の検索などが可能になります。オープン当日は午前10時30分から落成式を行い、午後1時から市民の皆様にご利用いただけます。

～ 新図書館の概要 ～

- 所在地 大洲市東若宮17番地 5
- 構造 鉄筋コンクリート造一部木造 2階建て
- 敷地面積 3,363㎡
- 延床面積 2,226㎡
- 駐車台数 47台（身障者用 1台含む）
- 電話番号 59-4111
- 開館時間 午前9時30分～午後6時まで
※館内のコミュニティホールは午後10時まで利用できます。
- 開館日 火～日曜日（祝日の場合も開館）
- 休館日 月曜日のみ（祝日の場合も休館）
年末年始（12月29日から1月3日）
館内整理日



▲一般図書コーナーおよび新聞・雑誌コーナー（1階）



▲児童図書コーナー（2階）



▲AVコーナーの個人ブース（2階）

新図書館のご紹介

～ 利用者カードの発行について ～

新図書館オープンの日より、新館および分館での図書等の貸し出しの手続きの際には、新しい電算システムに対応する利用者カードが必要となります。

新図書館においては、1月11日から次のとおり利用者カード発行の受け付けを行います。長浜、肱川、河辺の図書館においては、現在も発行の受け付けを行っています。

- ①登録できる人 ・大洲市に住所がある人
 ・大洲市に通勤、通学している人
- ②持参していただくもの
 ・運転免許証、身分証明書、保険証、学生証など住所の分かるもの
 ※上記証明のない未成年者は、原則、保護者の同意が必要になります。

【問い合わせ先】
 大洲市立図書館
 ☎ 4111



▲視聴覚センターも移転併設



▲多目的に利用できるコミュニティホール（1階）

**新着
図書館情報**

大洲市立図書館 ☎ 59-4111
 大洲市立図書館長浜分館 ☎ 52-1111
 大洲市立図書館肱川分館 ☎ 34-2319
 大洲市立図書館河辺分館 ☎ 39-2111

大洲市立図書館 1日生涯学習講座

郷土の歴史講座
 「御触状写帳」

講師 芳我一章先生

期日 1月28日(水)

時間 午前9時45分～
 午前11時45分

場所 (新) 図書館
 コミュニティホール

新着予定図書一部紹介

大洲市立図書館

- 人生は愉快だ 池田晶子著
 弘法大師伝承と史実 武内孝善著
 直江兼続の義と愛 火坂雅志著
 クルマは家電販売店で買え！ 吉本佳生著
 ネットでかんたん確定申告 山本利浩著
 和雑貨の事典 成美堂出版編集部編
 世界のキルト 日本ヴォーグ社
 大根、白菜づくし 枝元なほみ著
 男の焚き火事典 太田潤著

繁盛商店街の仕掛け人

鶴野礼子著
 可愛い写真の撮り方 主婦の友社
 スキーマップル2009全国版 昭文社

火の鳥 石原慎太郎著

伴天連の呪い 逢坂剛著

天才絵師と幻の生首 佐藤雅美著

見知らぬ町 坂東眞砂子著

彼女について よしもとばなな著

29歳 山崎オオコラ・柴崎友香著

闇のオディッセー ジョルジュ・シムノン著

温かな手 石持浅海著

極秘資金 長田哲生著

遊行の門 五木寛之著

シユーカツ！ 石田衣良著

華族夫人の忘れもの 平岩弓枝著

蒼翼の獅子たち 志茂田景樹著

ヒューマノイドロボット解体新書 春日出版編集部編

野菜と果物を「安心」して食べる智慧 徳江千代子監修

失敗しない花木・庭木150種 船越亮二監修

困ったときのお家の修繕術 鈴木雅博監修

すべらない雑談のルール 箱田忠昭著

長浜分館

河辺分館

被取締役新入社員 安藤祐介著
 湖西線12×4の謎 西村京太郎著
 P.S. アイラヴユー セシリア・アハーン著
 水上のバツサカ リア海野碧著
 篤姫と大奥 学研編
 デジカメ写真の撮り方・撮られ方 織作峰子著
 夫の財布妻の財布 今井美沙子著
 「笑顔」と「ありがとう」の魔法 野坂礼子著

肱川分館

カインシャデイズ 山本幸久著
 少しだけ欠けた月 重松清著
 沽券・ユダの季節 佐伯泰英著
 僕は秋子に借りがある 森博嗣著
 誘拐児 翔田寛著
 ことばを旅する 細川護熙著
 坊主のぼやき 川西蘭著
 桜遍路 津村節子著
 夫婦の格式 橋田壽賀子著
 東大合格生のノートはかならず美しい 太田あや著

【開館時間】

午前9時30分～午後6時
 (河辺分館のみ午後5時30分)

【休館日】

毎週月曜日・1月1日～3日
 大洲市立図書館のみ
 1日～10日・31日